

2 - 2 - 3 天下取りの拠点 岐阜城年表

建仁年間（1201～1203）頃、二階堂氏が稲葉山に城を築いたといわれている。

1525	大永 5	永井藤左衛門尉長弘・新左衛門尉、守護土岐氏、守護代斎藤氏を追放
1535	天文 4	このころ斎藤利政（道三）が稲葉山城に拠点をおく
1544	天文 13	土岐次郎・朝倉氏・織田氏が斎藤道三を攻めるが、井口の合戦で敗退
1553	天文 22	斎藤道三、織田信長と富田・聖徳寺で会見する
1554	天文 23	斎藤道三、家督を利尚（義龍）に譲る
1556	弘治 2	斎藤義龍に攻められ、斎藤道三敗死（長良川の合戦）
1561	永禄 4	斎藤義龍病死。子の龍興が跡を継ぐ
1564	永禄 7	斎藤龍興、竹中半兵衛らに稲葉山城を占拠され、一時退城
1567	永禄 10	織田信長、稲葉山城を攻略して入城、大規模な改修を行う。町の名を井口から岐阜と改名
1569	永禄 12	ルイス・フロイス、岐阜来訪
1576	天正 4	織田信長、安土城へ移り、嫡男織田信忠が跡を継ぐ
1582	天正 10	本能寺の変（織田信長・信忠自刃）織田信孝（信長三男）入城
1583	天正 11	池田元助入城
1585	天正 13	池田輝政入城
1591	天正 19	豊臣秀勝入城
1592	文禄元	織田秀信（信長嫡孫、信忠の子）入城
1600	慶長 5	関ヶ原の合戦の前哨戦で落城 以後廃城となる 岐阜町及び金華山は尾張藩領として幕末に至る
1910	明治 43	模擬天守建造
1943	昭和 18	模擬天守焼失
1956	昭和 31	初代復興天守再建
2011	平成 23	岐阜城跡国史跡に指定

説明板より